

利用企業概要

大同端子製造株式会社 様

所在地	鳥取県鳥取市
事業内容	圧着端子・接続子の製造、販売
利用コース	1. 現場社員のための組織行動力向上 2. 業務効率向上のための時間管理
実施時期	令和5年3月・6月

成長プロセスの機会を得た事により、生産性向上の基盤ができました。

事業主の声

コロナ感染症の影響で、各種勉強会・イベントの自粛が余儀なくされ、「教育の機会」や「コミュニケーションをとる機会」が失われていました。そんな中、「社員の教育」「コミュニケーションの場」を創出するために必要と考え、生産性向上支援訓練の導入を検討しました。事前にポリテクセンター担当者、講師の先生と打合せをしたことにより、弊社の置かれた状況や私の考え・思いを共有していただき、弊社にマッチした訓練プランをご提案いただきました。訓練では討論をメインに行った結果、従業員各自の考え方の整理や他の仲間の考え方との共有ができ、弊社のニーズに合った有意義な訓練を実施することができました。社内の円滑なコミュニケーションがあってこそ「生産性向上」と考えていますが、想像していた以上に社員間のコミュニケーションの向上がありました。

この訓練により、以前は班長会議等で発言がほとんどなかったものが、積極的に発言するようになりました。今まであった知識に加え新たな学習を行うことで「成長プロセス」の機会を得ることができました。「生産性向上」の基盤ができたと感じますので、生産性向上支援訓練を毎年継続的に行う事を考えています。



代表取締役社長 若川さま

受講者の声

訓練の受講前は「班長が全体を見ているのだから、自分の与えられた仕事だけをしていれば良い」という感じで仕事に向き合っていました。しかし訓練を受講したメンバーの多くは意識が変わり、以前はグループ討議をしてもなかなか意見が出ない状態だったのが、積極的に意見を出し合うようになり、周りの人の仕事にも関心を持つなど、メンバーたちの行動にも大きな変化が出ていると思います。自分たちの成長につながる勉強会でした。今後もこのような訓練があれば参加したいです。QCD（品質・価格・納期）を意識し、訓練で学んだ社内や自分のグループ内及び他のグループとの間でのコミュニケーションの取り方を活用し、生産現場の問題解決、改善などに役立てたいと思います。更には、会社の成長・発展につながるように頑張りたいです。



生産管理課 主任 平田さま